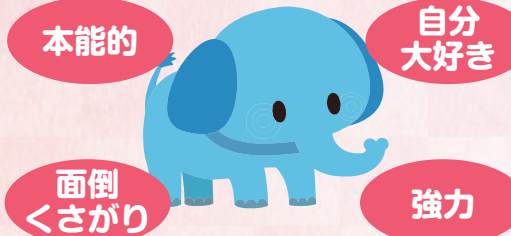


ナッジ理論セミナー

今話題の竹林先生を招いて、人の心の特性とナッジについて講演いただき、人を望ましい行動へと動かすヒントを学びました。県内の市町職員や多数の企業さまにも大勢参加いただき、会場内では穏やかな津軽弁で繰り広げられる面白いトーク術に笑い声がこぼれるなど大盛況のセミナーとなりました。

人の心を例えると
直感 = 象
理性 = 賢い調教師



そして日常は、**直感 = 象**が担当している

なぜ、人は健康の大切さをわかっているのに実践しないのか？
認知バイアスに
影響されるから
同じ情報でも、自分に都合よく解釈しがち

認知バイアスとは
一人のクセには法則性がある！

プライミング効果
最初の刺激がその後の判断、行動に影響

ピークエンドの法則
最後の印象が記憶定着する

現状維持バイアス
現状に愛着を感じ、変化を面倒に感じる

現在バイアス
将来のメリットよりも目の前の誘惑を過大評価

認知容易性バイアス
見やすいものに対して心を許しやすくなる

人を望ましい行動へ導くナッジの4つの活用法

- ① Easy 簡単で
- ② Attractive 魅力的で
- ③ Social 規範に訴え
- ④ Timely タイムリーに

実践例



当協会勸奨チラシ

- ① 最低限の内容
- ② 4コマ漫画 「8,000円相当が無料」
- ③ 「周囲の人はもう受けた」
- ④ 「残り1日のみ」 「今すぐ予約」

国保加入の皆様 / 今年度最後の総合健診のご案内

残り1日のみ！お急ぎください！

健診日 2月6日(月) 福祉センター 1月16日(月)

健診予約サイト

WEBで申し込む

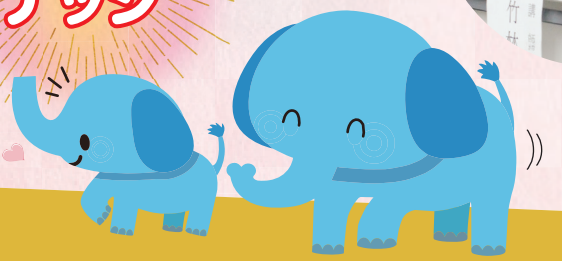
電話で申し込む ☎0120-

竹林正樹公式サイト掲載

NG回避例

- ・見出しは魂を込めた14文字以内
- ・役に立たない正論は削除
- ・「～しましょう」攻撃の回避

将来の健康



目の前の誘惑

11月2月

がん教育 開催レポート

当協会のがん教育は今年で4年目。中学生・保護者の皆さんに、よりがんについて理解いただけるよう、毎年趣向を凝らしパワーアップしています。今回はそんながん教育の一部をご紹介します。

- 今日の講演内容
1. 「がん」はどんな病気？
 2. 「がん」を予防しよう！
 3. 「がん」は早期発見が重要
 4. がん検診を受けよう
 5. まとめ
- +乳がん触診モデル体験
+肺がん検診車見学

私たちはがん教育の中で、がんについて「言葉」で伝えるだけではなく、「体験」してもらうことを重視しています。がん検診車の見学をしてもらうことで、検診のイメージが付き、早期発見の大切さをより理解することができます。

保護者対象の講演では、触診モデルを使って乳がんのしこりがどういものなのか体験していただきました。検診の重要性とともにプレストアウェアネスの必要性についてもお話ししました。



触診モデルが気になって参加したという保護者の方も、がんのしこりの硬さに驚かれていました。

Pick Up 1 愛媛大学附属中学校

- ### 開催学校一覧
- ① 愛媛大学 教育学部附属中学校
日程：11月13日、11月27日
対象：3年生 保護者
 - ② 松前町立岡田中学校
日程：12月12日
対象：2年生
 - ③ 松山市立北条北中学校
日程：1月12日
対象：1年生
 - ④ 松山市立久谷中学校
日程：2月16日
対象：2年生



Pick Up 2 岡田中学校



Pick Up 3 北条北中学校

生徒の声

今日の講演会でがんについて色々知りました。よく心に残っているのは愛媛県の検診率が低いこと。男性は前立腺がんにかかっている人が多いということ。また肺がんを亡くしている人が多いため、2人に1人がかかるといわれています。がんにも残りませんでした。がんにならないうちに生活習慣に気を付けたり、バランスの良い食事をするのをいっしょに大人になったらぜひお酒もほどほどにして、がんの検診はしこりがあるか、がんがないうちにがん検診を受けるのがいいです。

令和6年度がん教育のお問い合わせはこちら
089-987-8203
企画広報係まで